



新年明けましておめでとうございます。

新春とは申しながらまだ厳しい寒さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。新たな年が始まり、それぞれの夢や目標に向かって、今年も頑張っていきましょう。

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。

土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしご意見をお寄せください。今回は今年度の土器川の「**実施工事紹介**」と「**野鳥の観察活動**」の紹介についてお知らせします。

キーワード:実施工事紹介



○土器川で現在施工中及び完了した工事の紹介

工事名	場所	工事内容
① 平成19年度高柳堤防護岸工事	河口から6.4km 右岸付近	流下能力不足を解消するため堤防の 引堤 を行います
② 平成19年度長尾環境整備工事	河口から14.6km 左岸付近	多自然護岸 により環境整備を行います
平成19年度土器川上流維持修繕工事	中方橋(7.8km) ～18.85km両岸	堤防除草などの河川の維持修繕を行います
平成19年度土器川下流維持修繕工事	河口～中方橋 (7.8km)両岸	

★**流下能力**とは、川が流すことのできる洪水の規模のことで、流量であらわしたものです。

★**引堤**とは、川幅を拓げるために堤防を堤内地(住居・農地側)の方に移動させて断面を確保する方法をいいます。

★**多自然護岸**とは、生物の良好な成育環境、美しい自然景観に配慮して設置する護岸のことです。

河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和に配慮しています。
また、河川が本来有している生物の生息・生育、並びに多様な河川風景を保全あるいは創出するために、河川の管理を行う**多自然川づくり**を進めています。



石張の配置構造は、石組の一部に欠落があっても、全体が総崩れし難い**谷積み**となっているんだ。

※**谷積み**:下石のつくる谷に上石をはめ込むように積む方法



長尾環境整備工事



多自然護岸の工法にも色々あって、高柳では**空隙のあるコンクリート**、長尾では**自然石**を用いた護岸で整備するんだよ!

キーワード:野鳥の観察活動

さあ、バードウォッチングに出かけましょう!



○概要

土器川では、河川水辺の国勢調査(生物調査)の一環として、今年度は鳥類調査を実施しています。調査時期は繁殖期、秋の渡り期、越冬期の3回実施しており、過去の調査と合わせ、これまで河口から上流の常包橋間で、約70種類の野鳥が確認されました。

河川水辺の国勢調査以外にも土器川生物公園や河口干潟などの土器川河川敷で、日本野鳥の会や地元の探鳥会など多くの愛好家が野鳥の観察を行っています。今回は速報として、これらの観察状況を報告いたします。

日本野鳥の会香川県支部は土器川で、調査活動や探鳥会指導、講師派遣などの活動を行っています。調査活動としては、**ガン・カモ・ハクチョウ類調査(毎年1月 河口~上流域 実施)**や**シギ・チドリ渡り調査(毎年春秋 河口付近 実施)**があります。これらの結果は支部報「かいつぶり」に掲載されています。

探鳥会指導、講師派遣については、地元の親子を対象に実施しており、**土器川生物公園探鳥会(毎年11月 生物公園)**や**明倫の里城北コミュニティ探鳥会(蓬莱橋)**などがあります。



河口干潟で餌を捕るコガモ(冬鳥)
(2007.12.25)



土器川中流域河原のジョウビタキ(冬鳥)
(2007.12.25)



探鳥会による
観察状況



土器川中流域河原のノビタキ(夏鳥)
(2007.10.14)



潮止め堰で休憩するユリカモメ(冬鳥)
(2007.12.25)

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒761-0104 高松市高松町2422-1
TEL:087-844-4315(計画課直通) FAX:087-843-2935

旧年中はお世話
になりました!

今年も
よろしくね!

